



航空貨物・国際郵便物による不正薬物の 摘発件数及び押収量が過去最高 (※1) 《賃貸物件の空き部屋を悪用した不正薬物の密輸が激発》 ～令和4年の東京税関における関税法違反事件の取締り状況～

東京税関が令和4年に摘発した不正薬物^(※2)は、合計で401件（前年比220%）/約583kg（同103%）及び約8千錠（同37%）で押収量は5年連続で500kgを超える深刻な状況となった。

内訳は、覚醒剤204件（同329%）/約423kg（同94%）、大麻57件（同112%）/約84kg（同123%）、麻薬98件（同223%）/約72kg（同190%）及び約8千錠（同36%）、向精神薬6件（同600%）/約0.01kg（同15%）及び約200錠（同全増）、指定薬物36件（同157%）/約4kg（同155%）であった。

[主な特徴]

- ◆ 覚醒剤の摘発件数は大幅に増加し、押収量はやや減少。
隠匿形態が巧妙化し、布等に染み込ませや水溶液にした摘発が増加。
- ◆ 大麻（大麻製品^(※3)を含む）の摘発件数、押収量が共に増加。
- ◆ MDMAの摘発件数、押収量が共に増加。
- ◆ ケタミンの摘発件数、押収量が共に過去最高。
- ◆ 過去5年間において、航空貨物、国際郵便物における不正薬物^(※2)の摘発件数、押収量が共に過去最高。
- ◆ ベトナム来不正薬物の摘発件数、押収量が共に過去最高。

(※1) 平成27年以降の指定薬物の統計を除外したもの。

(※2) 覚醒剤、大麻、あへん、麻薬（ヘロイン、コカイン、MDMA等）、向精神薬及び指定薬物をいう。
資料「社会悪物品の摘発実績」参照。

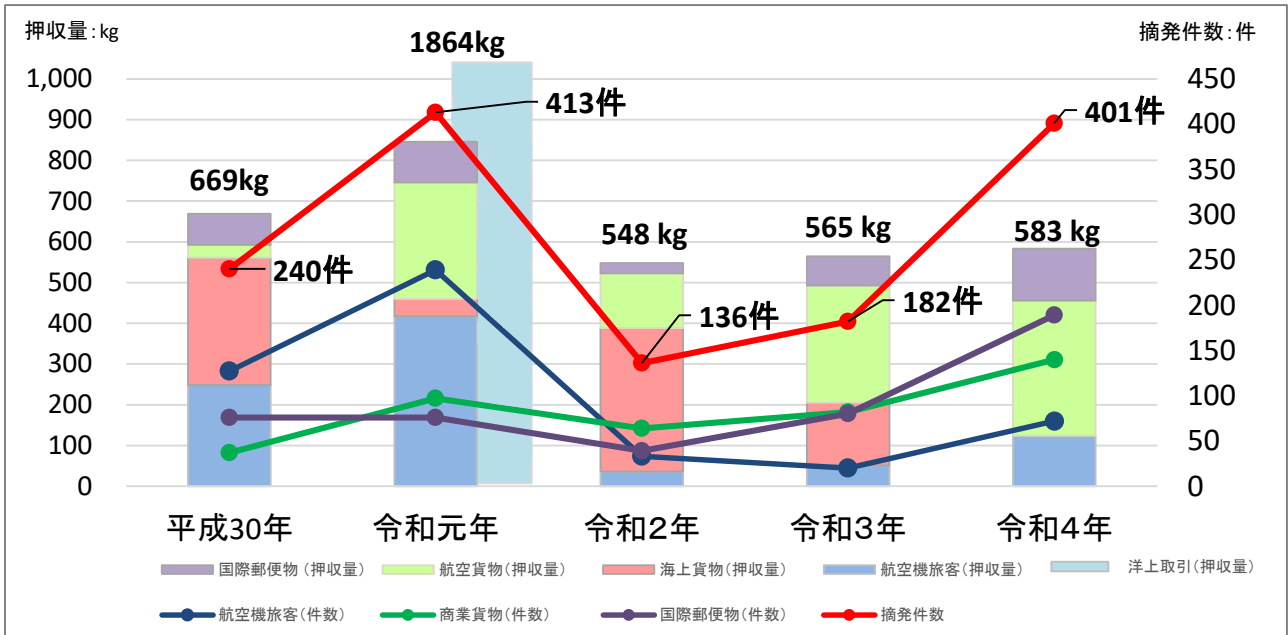
(※3) 大麻製品とは、大麻リキッド、菓子等大麻成分を含むものをいう。

(注1) 令和元年とは平成31年1月から令和元年12月までをいう、以下同じ。

(注2) 令和4年の数値は速報値である。

1 不正薬物摘発実績

- 摘発件数は401件（前年比220%）、押収量は約583kg（同103%）と共に増加した。
- 薬種別では覚醒剤が摘発件数で全体の約51%、押収量で約73%と最も多く、次に大麻の摘発件数が約14%、押収量で約14%であり、3番目にMDMAの摘発件数が約10%、押収量が約5%の順であった。



- 航空機旅客からの摘発件数は72件（前年比360%）、押収量は約124kg（同243%）であり、共に大幅に増加した。
- 航空貨物からの摘発件数は140件（同177%）、押収量は約332kg（同115%）であり、共に増加した。
- 国際郵便物からの摘発件数は189件（同236%）、押収量は約127kg（同179%）であり、共に増加した。

形態別不正薬物摘発実績

(摘発件数/押収量)

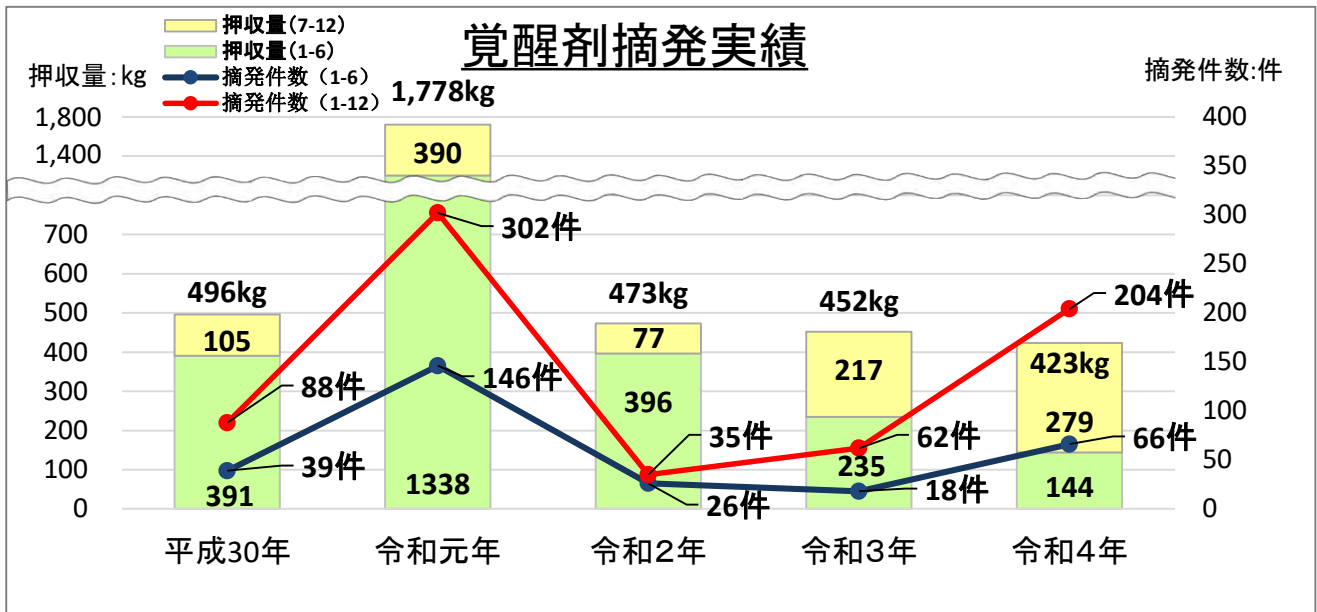
	平成30年		令和元年		令和2年		令和3年		令和4年	
	件	kg	件	kg	件	kg	件	kg	件	kg
航空機旅客	127	248	239	417	33	36	20	51	72	124
商業貨物	37	345	97	328	64	487	82	442	140	332
海上貨物	4	313	2	43	2	352	3	154	-	-
航空貨物	33	32	95	286	62	135	79	288	140	332
国際郵便物	76	76	76	100	39	25	80	71	189	127
船舶乗組員等	-	-	1	1019	-	-	-	-	-	-
合計	240	669	413	1864	136	548	182	565	401	583

(注) 押収量については、端数処理のため、合計が一致しないことがある。

2 薬種別摘発実績

(1) 覚醒剤

- 摘発件数は204件（前年比329%）と増加し、押収量は約423kg（同94%）と減少した。
- 押収量は5年連続で400kgを超える深刻な状況となっている。
- 覚醒剤の隠匿手口は、布等に染み込ませや水溶液にする等巧妙化している。



① 密輸入形態

- 航空機旅客からの摘発件数41件（前年比13.7倍）、押収量約100kg（同286%）であり、共に大幅に増加した。
- 航空貨物からの摘発件数は90件（前年比225%）、押収量は約244kg（同107%）であり、共に増加した。
- 国際郵便物からの摘発件数は73件（同456%）、押収量は約79kg（同232%）であり、共に増加した。

形態別覚醒剤摘発実績

(摘発件数/押収量)

	平成30年		令和元年		令和2年		令和3年		令和4年	
	件	kg	件	kg	件	kg	件	kg	件	kg
航空機旅客	64	122	179	352	12	24	3	35	41	100
商業貨物	13	334	87	323	15	437	43	383	90	244
海上貨物	4	313	2	43	2	352	3	154	-	-
航空貨物	9	21	85	280	13	85	40	229	90	244
国際郵便物	11	40	35	85	8	13	16	34	73	79
船舶乗組員等	-	-	1	1019	-	-	-	-	-	-
合計	88	496	302	1778	35	473	62	452	204	423

(注) 押収量については、端数処理のため、合計が一致しないことがある。

② 仕出地

- ▶ 摘発件数ではアジア仕出しが最も多く全体の約32%を占め、押収量では中東が約27%を占めた。
- ▶ 密輸仕出地は引き続き広域化傾向（34カ国）。

仕出地別覚醒剤摘発実績

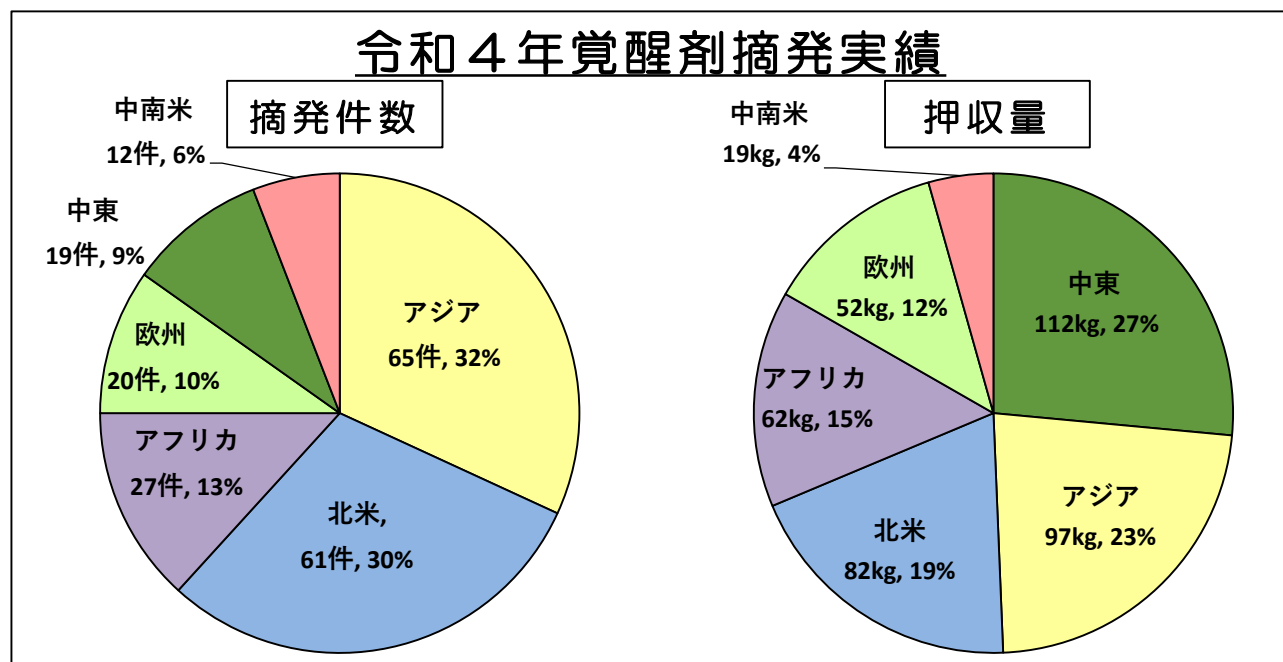
（摘発件数、押収量／構成比）

		平成30年		令和元年		令和2年		令和3年		令和4年	
ア ジ ア	件	50	57%	150	50%	16	46%	25	40%	65	32%
	kg	397	80%	233	13%	133	28%	287	64%	97	23%
北 米	件	11	13%	76	25%	5	14%	12	19%	61	30%
	kg	33	7%	248	14%	245	52%	68	15%	82	19%
中 南 米	件	9	10%	21	7%	4	11%	5	8%	12	6%
	kg	9	2%	128	7%	48	10%	10	2%	19	4%
アフリカ	件	5	6%	8	3%	3	9%	5	8%	27	13%
	kg	38	8%	20	1%	21	4%	22	5%	62	15%
欧 州	件	7	8%	27	9%	3	9%	12	19%	20	10%
	kg	16	3%	40	2%	7	1%	21	5%	52	12%
中 東	件	4	5%	19	6%	4	11%	3	5%	19	9%
	kg	4	1%	91	5%	20	4%	44	10%	112	27%
不 明	件	2	2%	1	0%	-	-	-	-	-	-
	kg	0	0%	1019	57%	-	-	-	-	-	-
合計	件	88	100%	302	100%	35	100%	62	100%	204	100%
	kg	496	100%	1778	100%	473	100%	452	100%	423	100%

（注1）数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

（注2）押収量については、端数処理のため、合計が一致しないことがある。

令和4年覚醒剤摘発実績



【主な摘発事例】

【メキシコ来航空貨物】

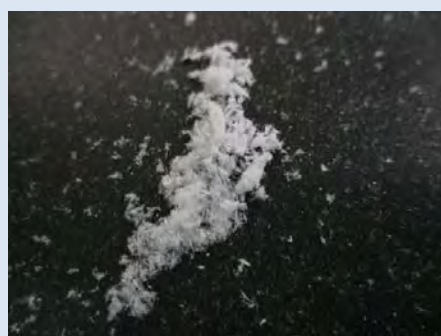
- 装飾タイル約64kgに染み込ませた**覚醒剤相当量**を摘発
(令和4年11月 東京税関本関)



乾固後の白色結晶

【イラン来国際郵便物】

- 冊子12冊に染み込ませた**覚醒剤相当量**を摘発
(令和4年11月 東京税関本関)



覚醒剤を含有する紙片

【主な摘発事例】

【米国来航空貨物】

- フェイスマスク袋207袋の水溶液にした**覚醒剤約4kg**を摘発
(令和4年5月 東京税関本関)



覚醒剤含有水溶液



蒸発乾固後の白色粉末

【カナダ来航空貨物】

- インクカートリッジ64個の水溶液にした**覚醒剤相当量**を摘発
(令和4年11月 東京税関本関)



覚醒剤含有水溶液

【主な摘発事例】

【トルコ来国際郵便物】

- 絨毯内不織布に染み込ませた**覚醒剤約 6 kg**を摘発

(令和4年3月 東京税関本関)

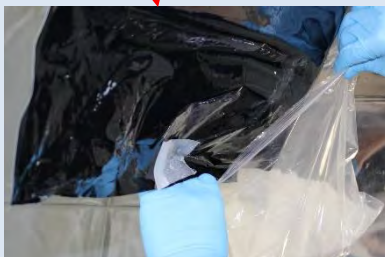
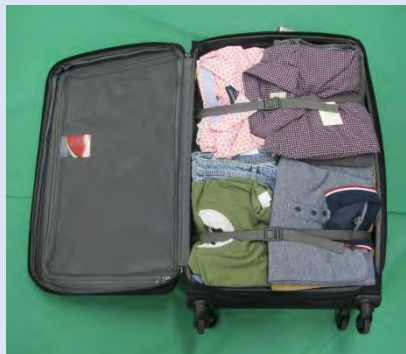


抽出後の
白色結晶

【ドイツ来航空機旅客】

- スーツケース二重工作に隠匿した**覚醒剤約 4 kg**を摘発

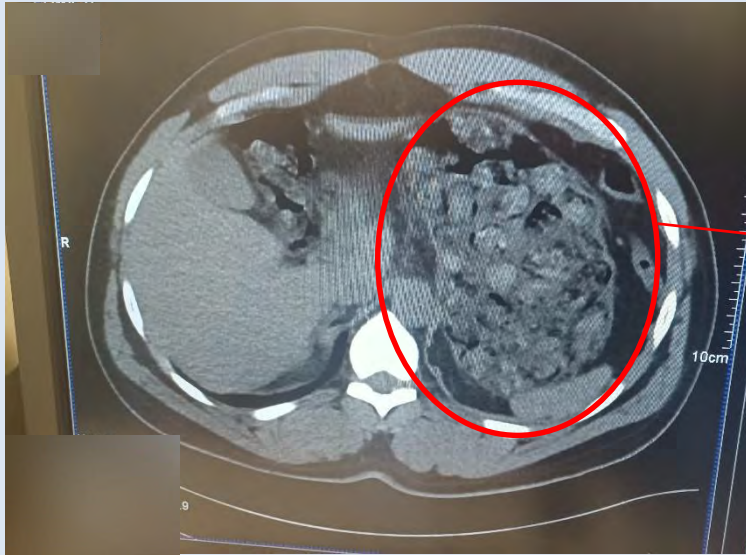
(令和4年11月 羽田税関支署)



【主な摘発事例】

【イギリス来航空機旅客】

- 嚥下隠匿した**覚醒剤約 1 kg**（繭玉状のもの 102個）を摘発
(令和4年10月 羽田税関支署)



【ラオス来航空機旅客】

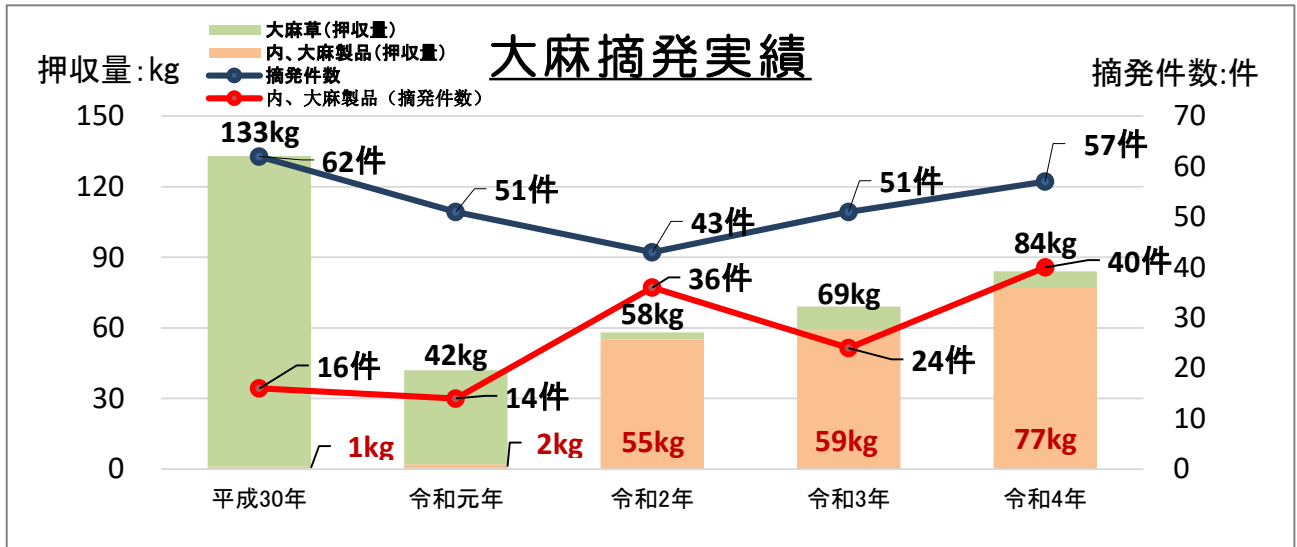
- 着用オムツ及び着用下着に隠匿した**覚醒剤約 600g**を摘発
(令和4年10月 羽田税関支署)



(2) 大麻

- 大麻（大麻草、大麻樹脂等（大麻製品※含む））の摘発件数は57件（前年比112%）、押収量は約84kg（同123%）であり、共に増加した。
- 大麻製品の摘発件数は40件（同167%）、押収量は約77kg（同131%）と、共に増加した。
- 大麻製品のうち大麻リキッドの摘発件数は35件、押収量は約69kgであった。

（※）大麻製品とは、液状リキッド、菓子等大麻成分を含むものをいう。



① 密輸入形態

- 航空機旅客からの摘発件数は14件（前年比233%）と増加、押収量は約0.4kg（同4%）と減少した。
- 航空貨物からの摘発件数は25件（同125%）、押収量は約70kg（同206%）であり、共に増加した。
- 国際郵便物からの摘発件数は18件（同72%）と減少、押収量は約14kg（同56%）と減少した。

形態別大麻摘発実績

（摘発件数／押収量）

	平成30年		令和元年		令和2年		令和3年		令和4年	
	件	kg	件	kg	件	kg	件	kg	件	kg
航空機旅客	17	92	21	23	10	0	6	10	14	0
商業貨物	14	10	7	5	26	48	20	34	25	70
海上貨物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
航空貨物	14	10	7	5	26	48	20	34	25	70
国際郵便物	31	31	23	14	7	10	25	25	18	14
船舶乗組員等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	62	133	51	42	43	58	51	69	57	84

（注1）数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

（注2）押収量については、端数処理のため、合計が一致しないことがある。

② 仕出地

- ▶ 北米仕出しの摘発件数が全体の約56%、押収量約87%と最も多く、次にアジア仕出しが摘発件数約32%、押収量約12%となった。
- ▶ アジア仕出しの内、ベトナム来摘発件数が15件、押収量約10kgと大宗を占めた。

仕出地別大麻摘発実績

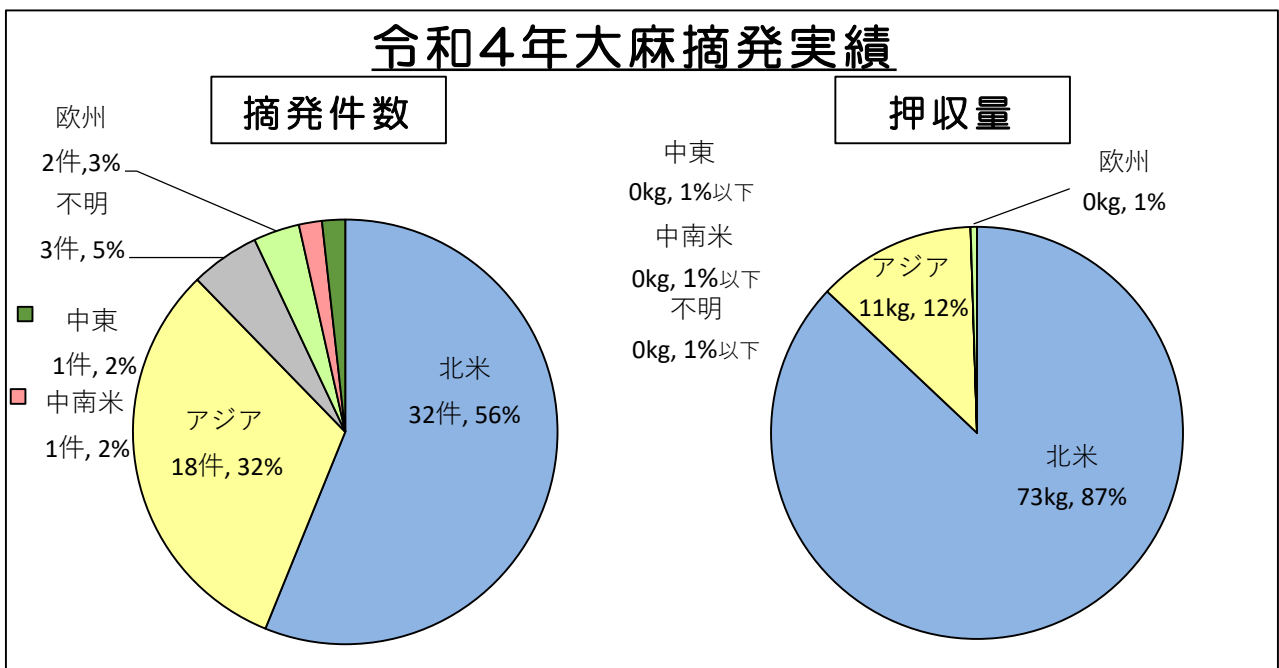
(摘発件数、押収量／構成比)

		平成30年		令和元年		令和2年		令和3年		令和4年	
ア ジ ア	件	2	3%	2	4%	1	2%	5	10%	18	32%
	kg	1	1%	9	21%	3	5%	4	6%	11	12%
北 米	件	50	81%	42	82%	42	98%	39	76%	32	56%
	kg	130	98%	33	78%	55	95%	62	90%	73	87%
中 南 米	件	1	2%	-	-	-	-	-	-	1	2%
	kg	1	0%	-	-	-	-	-	-	0	0%
アフリカ	件	-	-	-	-	-	-	2	4%	-	-
	kg	-	-	-	-	-	-	2	3%	-	-
欧 州	件	7	11%	7	14%	-	-	4	8%	2	3%
	kg	1	1%	0	0%	-	-	1	1%	0	1%
中 東	件	2	3%	-	-	-	-	-	-	1	2%
	kg	0	0%	-	-	-	-	-	-	0	0%
不 明	件	-	-	-	-	-	-	1	2%	3	5%
	kg	-	-	-	-	-	-	0	0%	0	0%
合計	件	62	100%	51	100%	43	100%	51	100%	57	100%
	kg	133	100%	42	100%	58	100%	69	100%	84	100%

(注1) 数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(注2) 押収量については、端数処理のため、合計が一致しないことがある。

令和4年大麻摘発実績



【主な摘発事例】

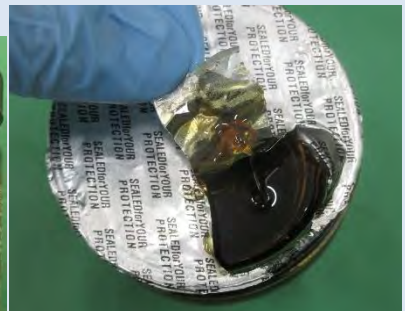
【カナダ来航空貨物】

- プラスチック製の蜂蜜容器5個に隠匿した**大麻リキッド**約3kgを摘発
(令和4年5月 東京税関本関)



【カナダ来航空貨物】

- ガラス製の蜂蜜容器8個に隠匿した**大麻リキッド**約3kgを摘発
(令和4年5月 東京税関本関)



【主な摘発事例】

【米国来航空貨物】

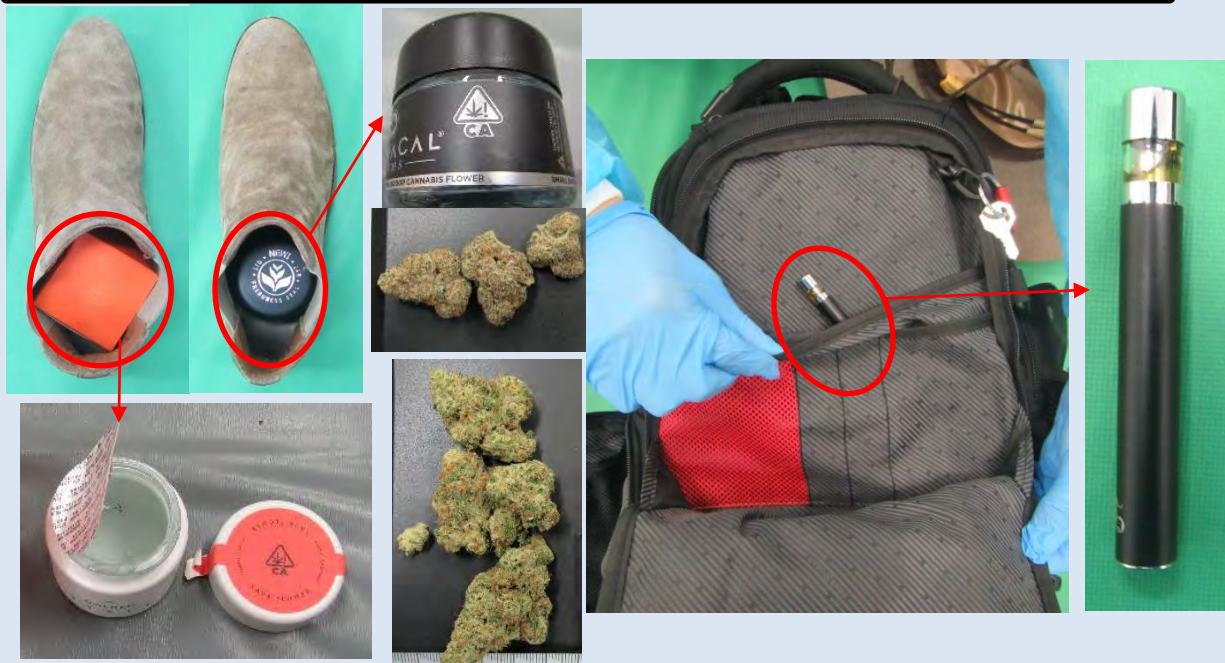
- スピーカーに隠匿した**大麻リキッド約3kg**を摘発
(令和4年4月 東京税関本関)



【米国来航空機旅客】

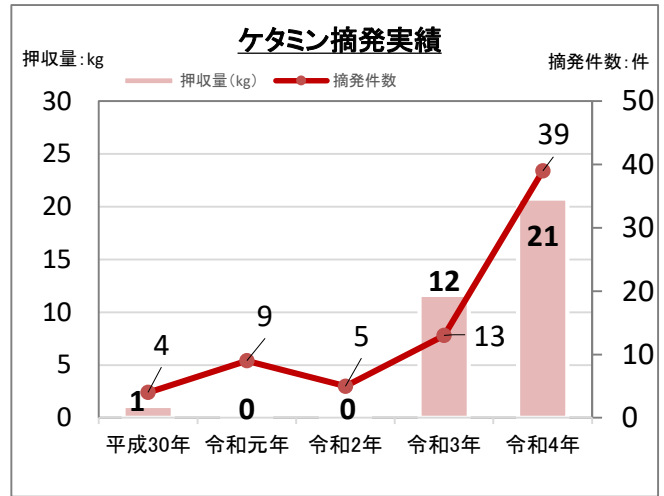
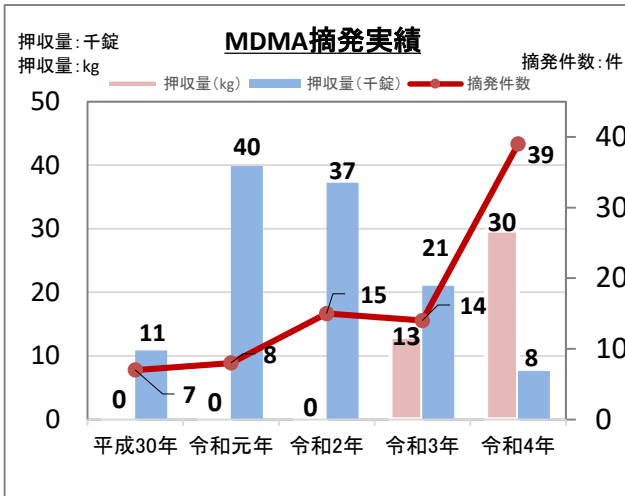
- 靴内のプラスチック製ケースに隠匿した**大麻草約15g**を摘発
- リュックサックに隠匿されたヴェポライザー入りの**大麻リキッド約1g**を摘発

(令和4年10月 羽田税関支署)



(3) 麻薬

- MDMAの摘発件数は39件（前年比279%）、押収量は錠剤型が約8千錠であり、粉末状が約30kgであった。摘発件数は過去2番目の実績となった。
- コカインの摘発件数は17件（同121%）、押収量は約21kg（同228%）と共に増加した。
- ケタミンは摘発件数39件（同300%）、押収量約21kg（同178%）であり、共に過去最高となった。



【主な摘発事例】

【イギリス来国際郵便物】

- サプリメント剤容器に隠匿した**MDMA約1kg**を摘発
(令和4年7月 東京外郵出張所)

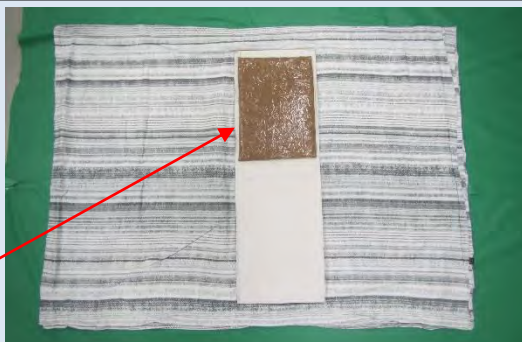


【主な摘発事例】

【ドイツ来航空機旅客】

➢ 布団カバーに隠匿したMDMA約2kgを摘発

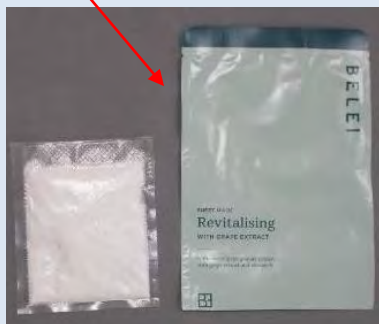
(令和4年11月 羽田税関支署)



【フランス来国際郵便物】

➢ 水溶性マスクの袋に隠匿したケタミン約2kgを摘発

(令和4年7月 東京外郵出張所)



(4) 知的財産侵害物品等

- 商標権を侵害するバッグ、意匠権を侵害するイヤホン等、知的財産侵害物品の密輸入事件17件を摘発した。
- 中国来の商標権を侵害する衣類、ステッカー等の知的財産侵害物品の密輸入事件を2件告発した。
- 航空機旅客によるワシントン条約該当サルの密輸入事件1件を摘発し告発した。

【中国来航空貨物、国際郵便物】

- 商標権を侵害するステッカー、タオル、カードケース**389点**を摘発
(令和4年8月 東京税関本関告発)



【タイ来航空機旅客】

- スーツケース及び段ボール箱にワシントン条約該当のサル（生体**20匹**、**死体1体**）を隠匿

(令和4年4月 羽田税関支署摘発)



コモンリスザル



ピグミーマーモセット



ショウガラゴ



アカテタマリン

3 密輸の特徴1

賃貸物件の空き部屋を宛先とする密輸の摘発が激発

- 不正薬物を賃貸物件の空き部屋を宛先とし、住人になりすまし受け取ろうとする事案が多数見受けられた。
- 隠匿手口は、工具箱、3Dプリンター様のフィラメントリール、プラスチック製段ボールであった。
- 仕出地域は、北米、欧州、アジアからであり、薬種は、覚醒剤、MDMA、ケタミンであった。

【主な摘発事例】

【米国来航空貨物】

- 工具箱に隠匿した**覚醒剤約4kg**を摘発
(令和4年9月 東京税関本関)



【米国来航空貨物】

- フィラメントリールに隠匿した**覚醒剤約2kg**を摘発
(令和4年11月 東京税関本関)



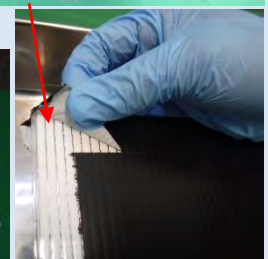
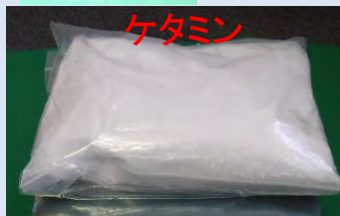
【ベルギー来国際郵便物】

- 絵画に偽装したプラスチック製段ボールに隠匿した**MDMA約3kg**を摘発
(令和4年10月 東京外郵便出張所)



【スイス来航空貨物】

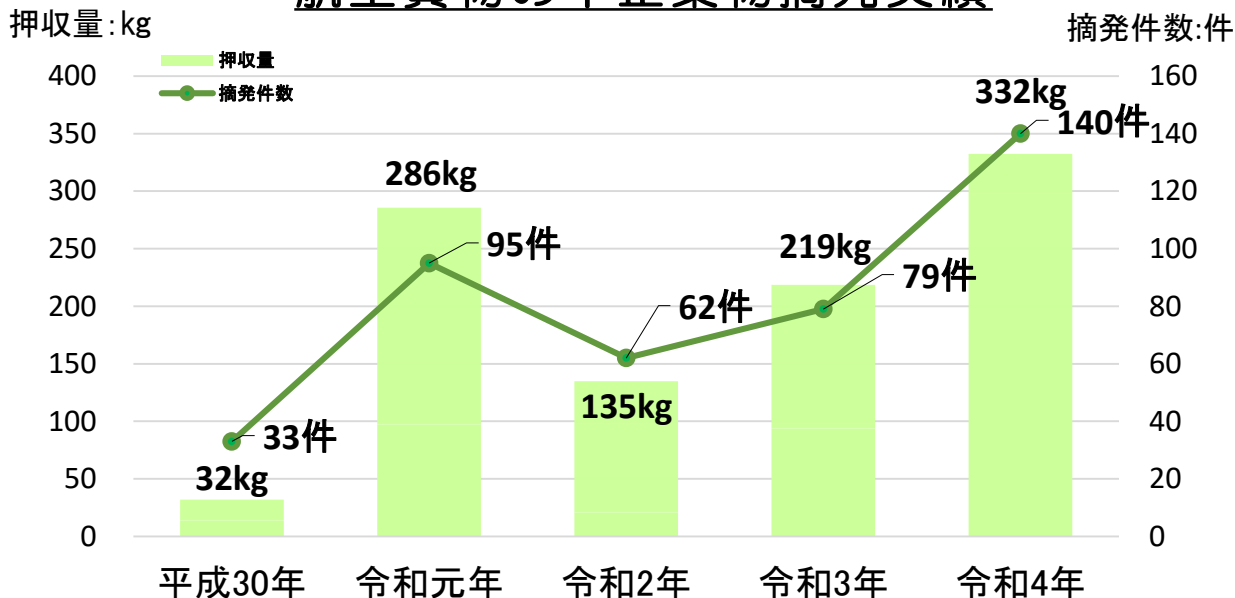
- 折り畳み式椅子内プラスチック製段ボールに隠匿した**ケタミン約4kg**を摘発
(令和4年5月 東京税関本関)



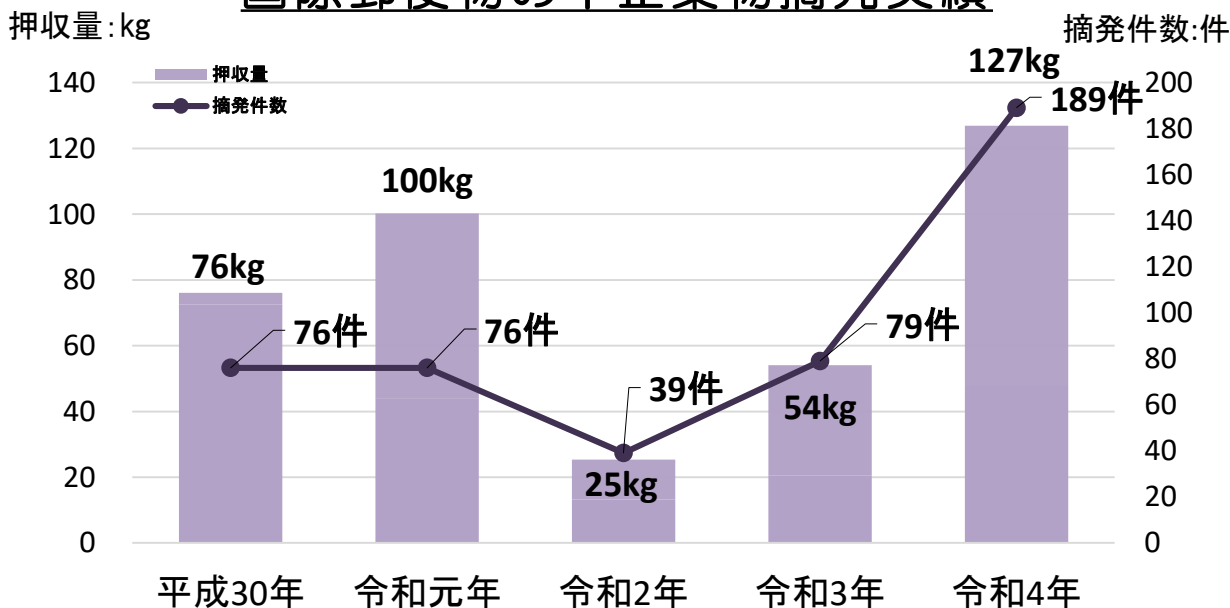
航空貨物、国際郵便物の不正薬物の摘発件数が急増

- 航空貨物の摘発件数は140件、押収量は約332kgであり、過去5年において共に最高。
- 国際郵便物の摘発件数は189件、押収量は約127kgであり、過去5年間に於いて共に最高。

航空貨物の不正薬物摘発実績



国際郵便物の不正薬物摘発実績



【主な摘発事例】

【カナダ来航空貨物】

- ソーラーパネルに隠匿した**覚醒剤約 5 kg**を摘発
(令和4年3月 東京税関本関)



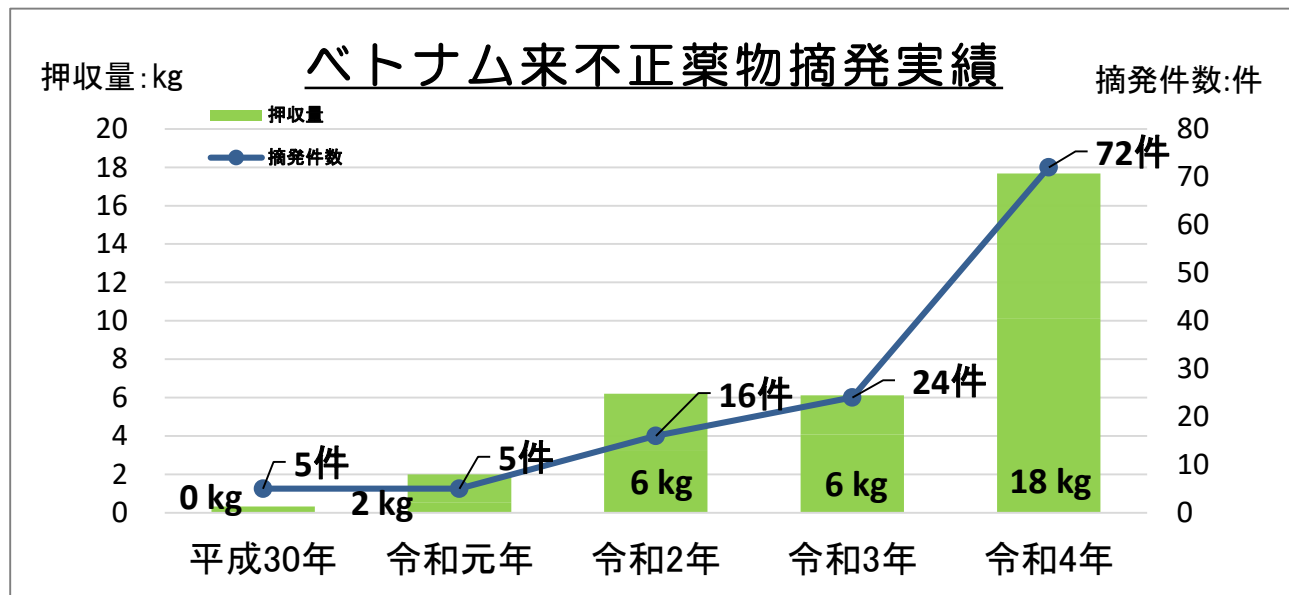
【タイ来航空貨物】

- 厚底サンダルに隠匿した**覚醒剤約 2 kg**を摘発
(令和4年9月 東京税関本関)



ベトナム来不正薬物の摘発件数、押収量が過去最高

- 摘発件数は72件、押収量は約18kgと共に前年比3倍となり、過去最高となった。
- 不正薬物の仕出地別の摘発件数ではベトナムが最も多く、全体の約18%を占めた。
- 薬種は覚醒剤、大麻、MDMA、ケタミン、指定薬物と多種多様。



薬種別摘発実績

(摘発件数、押収量)

		平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
覚 醒 剤	件	3	3	6	2	10
	kg	0	2	3	0	3
大 麻	件	-	-	1	3	15
	kg	-	-	3	4	10
M D M A	件	1	1	5	2	15
	kg	0	0	0	0	2
	千錠	0	0	2	0	2
ケ タ ミ ン	件	1	1	4	5	23
	kg	0	0	0	1	2
向 精 神 薬	件	-	-	-	1	-
	kg	-	-	-	0	-
指 定 薬 物	件	-	-	-	11	9
	kg	-	-	-	1	1
合 計	件	5	5	16	24	72
	kg	0	2	6	6	18
	千錠	0	0	2	0	2

(注1) 数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(注2) 押収量については、端数処理のため、合計が一致しないことがある。

【主な摘発事例】

【ベトナム来国際郵便物】

➢ スーツケースシャフトに隠匿した**ケタミン約70g**を摘発

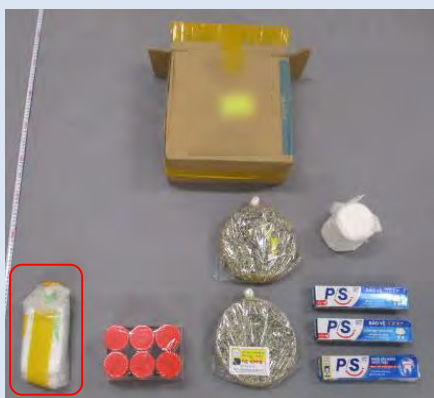
(令和4年5月 東京外郵出張所)



【ベトナム来国際郵便物】

➢ 洗顔料容器の水溶液にした**覚醒剤約200g**を隠匿

(令和4年6月 東京外郵出張所)



覚醒剤含有水溶液



蒸発乾固後の白色結晶



韓国来の覚醒剤原料を含有する ダイエット薬の摘発が多発

- 韓国でダイエット薬として販売されている薬をインターネットから購入し、輸入しようとした際に、日本で規制されているプソイドエフェドリンが10%超(覚醒剤原料に該当)含有されていたことから摘発した事件が相次いだ。
- 韓国来のダイエット薬はいずれも国際郵便物を利用し密輸入されていた。
- 輸入者は、ダイエット薬に覚醒剤原料が含有されていることを知らずに購入していた。

【韓国来国際郵便物】

- ダイエット薬として輸入された**覚醒剤原料含有錠剤**及び**向精神薬**を摘発
(令和4年3月～6月 東京外郵出張所)



社会悪物品の摘発実績

種類	年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	前年比
覚醒剤	件	88	302	35	62	204	329%
	kg	496	1,778	473	452	423	94%
大麻	件	62	51	43	51	57	112%
	kg	133	42	58	69	84	123%
大麻草	件	44	37	7	27	17	63%
	kg	132	31	3	10	7	76%
大麻樹脂	件	18	14	36	24	40	167%
	kg	1	11	55	59	77	131%
あへん	件	-	-	-	1	-	全減
	kg	-	-	-	4	-	全減
麻薬	件	40	44	31	44	98	223%
	kg	35	36	15	38	72	190%
	千錠	11	40	37	21	8	36%
ヘロイン	件	1	1	-	-	-	-
	kg	1	2	-	-	-	-
コカイン	件	18	24	11	14	17	121%
	kg	33	34	15	9	21	228%
MDMA等	件	7	8	15	14	39	279%
	kg	0	0	0	17	30	177%
	千錠	11	40	37	21	8	36%
ケタミン	件	4	9	5	13	39	300%
	kg	1	0	0	12	21	178%
その他麻薬	件	10	2	-	3	3	100%
	kg	0	0	-	0	0	7%
	千錠	0	-	-	0	-	全減
向精神薬	件	3	-	-	1	6	600%
	kg	-	-	-	0	0	15%
	千錠	7	-	-	-	0	全増
指定薬物	件	47	16	27	23	36	157%
	kg	5	8	1	2	4	155%
合計	件	240	413	136	182	401	220%
	kg	669	1,864	548	565	583	103%
	千錠	18	40	37	21	8	37%
銃砲	件	3	-	-	-	1	全増
	丁	3	-	-	-	1	全増
うち拳銃	件	3	-	-	-	1	全増
	丁	3	-	-	-	1	全増
拳銃部品	件	-	-	-	-	-	-
	点	-	-	-	-	-	-

- (注) 1. 税関が摘発した密輸入事犯の他、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。
2. 覚醒剤は、覚醒剤及び覚せい剤原料の合計を示す。
3. 大麻樹脂等は大麻樹脂のほか、大麻リキッド・大麻菓子等の大麻製品の合計を示す。
4. MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。
5. 端数処理のため数値が合わないことがある。
6. 数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
7. 令和4年の数値は速報値である。